

# 特別会計

特定の収入があり、目的ごとに使い道をはっきりさせるための会計です。



会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険費	92億1,959万円	92億437万円	1,522万円
公共用地等造成費	544万円	1億2,988万円	△1億2,444万円
公設卸売市場費	3,653万円	3,565万円	88万円
高等学校費	5億8,146万円	5億8,097万円	49万円
企業用地造成費	1,758万円	3,150万円	△1,392万円
農業集落排水事業費	8,365万円	8,214万円	151万円
介護保険費	83億2,521万円	79億5,317万円	3億7,204万円
後期高齢者医療費	13億1,949万円	13億1,833万円	116万円
合計	195億8,895万円	193億3,601万円	2億5,294万円

# 企業会計

民間企業と同じように、料金などの収益で運営する会計です。

各企業会計	収	入	支	出	差	引
病院事業	収益的	121億4,471万円	125億1,248万円	△3億6,777万円		
	資本的	4億9,410万円	7億4,577万円	△2億5,167万円		
水道事業	収益的	17億389万円	15億6,835万円	1億3,554万円		
	資本的	4億8,666万円	13億8,560万円	△8億9,894万円		
下水道事業	収益的	25億4,729万円	22億7,488万円	2億7,241万円		
	資本的	19億6,130万円	27億5,074万円	△7億8,944万円		

収益的 病院診療報酬、水道料金、下水道使用料などの収入と人件費や維持管理費など事業の運営に必要な支出  
 資本的 企業債など財源となる収入と、将来の営業活動に備えて行う施設の整備などの支出

**【病院事業】**

- 市立総合病院  
1日平均 入院 354人 外来 937人
- 市立栗沢病院  
1日平均 入院 58人 外来 52人

**【水道事業】**

給水戸数 43,255戸  
給水人口 81,047人  
総配水量 9,346,857㎡  
1日平均配水量 25,608㎡

**【下水道事業】**

処理区域面積 2,364ha  
普及率 87.4%  
水洗化率 99.1%  
処理水量 11,435,514㎡



**市税の負担状況**

金額	85億9,545万円
1人当たり	105,965円
1世帯当たり	206,587円

平成31年3月31日現在  
人口 81,116人 世帯数 41,607世帯

# 財産

市有財産の状況(平成30年度末)

建物	550,924㎡
土地	28,661,453㎡
山林	17,061,897㎡
機械器具(車両)	236台
基金	
土地	480,889㎡
現金	167億1,446万円
有価証券	5,722万円
出資による権利	4億3,516万円

# 借金

市債の残高(平成30年度末)

各会計	現在高
一般会計	613億2,579万円
特別会計	2億3,501万円
公共用地等造成費	1,738万円
公設卸売市場費	1,293万円
高等学校費	7,382万円
農業集落排水事業費	1億3,088万円
合計	615億6,080万円

# いわみざわの台所事情



問合せ先 市財政課

市は、4月から翌年3月までの1年間を1区切りにした会計年度ごとに、皆さんが納めた税金などの入ってくるお金(歳入)と、それをどのように使うか(歳出)を決める予算を組み立て、議会の議決を得てさまざまな事業を行っています。そして、年度の最後に歳入と歳出、預金や借金の状況を明らかにする決算を行い、議会の承認を受けています。今月号は、一般会計、特別会計、企業会計の平成30年度の決算の内容や財政状況をお知らせします。

# 平成30年度 決算

## 一般会計

福祉事業や道路の整備など、市の基本的な事業の会計です。



歳入 486億4,995万円

歳出 483億1,393万円

地方交付税 148億8,004万円 国(国税など)からの交付金	30.6%	民生費 142億9,242万円 児童・高齢者・障がい者福祉、生活保護など	29.6%
市税 85億9,545万円 市民税、固定資産税など	17.7%	土木費 65億9,874万円 道路・公園・市営住宅の整備、除排雪など	13.7%
国庫支出金 72億2,337万円 使い道を特定された国からの補助金など	14.8%	教育費 59億1,409万円 小・中学校教育、生涯学習など	12.2%
市債 54億3,270万円 長期的な借入金	11.2%	総務費 51億5,241万円 住民票の発行などの一般的な事務	10.7%
諸収入 33億9,492万円 貸付金の償還金など	7.0%	公債費 50億3,056万円 借入金の元金と利子の返済	10.4%
道支出金 32億9,851万円 使い道を特定された北海道からの補助金など	6.8%	衛生費 38億8,131万円 ごみ処理、健康診断など	8.0%
その他 58億2,496万円 各種交付金、保育料や学校給食費、市営住宅の家賃など	11.9%	商工費 21億1,925万円 商工業の発展、観光の振興など	4.4%
		農林水産業費 20億7,659万円 農業・林業・畜産の振興など	4.3%
		消防費 12億7,844万円 消防署などの運営	2.6%
		その他 19億7,012万円 議会、公社への貸付など	4.1%

収入と支出の差引額 3億3,602万円

財政調整基金へ積み立て 1億3,658万円 令和元年度へ繰り越し 1億9,944万円

# 健全化判断比率など

岩見沢市はいずれの指標も基準を下回っています。早期健全化基準を上回った場合は自治体で計画を立てて自主的に、財政再生基準を上回った場合は国などの関与のもとで、それぞれ財政再建することとなります。



健全化判断比率			
指標名	岩見沢市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計等の赤字を市税等の財政規模と比較する割合	黒字	12.13%	20%
連結実質赤字比率 一般会計のほか、特別会計、企業会計すべての会計の赤字を市税等の財政規模と比較する割合	黒字	17.13%	30%
実質公債費比率 財政規模に対する借入金の返済額およびこれに準じる額の割合	6.5%	25%	35%
将来負担比率 一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの割合	61.4%	350%	

資金不足比率		
指標名	会計名と割合	経営健全化基準
資金不足比率 国民健康保険費、介護保険費、後期高齢者医療費を除く特別会計と企業会計の資金不足を料金収入の規模と比較する割合	資金不足が生じている会計はありません	20%

## 令和元年度 予算の執行状況

平成31年4月1日～  
令和元年9月30日

### 一般会計・特別会計

### 市債の現在高

区分	予算額	収入済額	収入率 (%)	執行済額	執行率 (%)	
一般会計の合計	508億 3,818万円	204億 610万円	40.1	204億 5,657万円	40.2	
特別会計	国民健康保険費	92億 5,224万円	38億 2,495万円	41.3	34億 7,246万円	37.5
	公共用地等造成費	1億 3,191万円	346万円	2.6	1億 2,821万円	97.2
	公設卸売市場費	4,196万円	2,319万円	55.3	2,157万円	51.4
	高等学校費	5億 9,230万円	2億 8,059万円	47.4	2億 7,843万円	47.0
	企業用地造成費	2,752万円	202万円	7.3	1,755万円	63.8
	農業集落排水事業費	2億 3,188万円	4,174万円	18.0	2,707万円	11.7
	介護保険費	93億 2,745万円	36億 1,238万円	38.7	33億 5,268万円	35.9
	後期高齢者医療費	13億 6,130万円	3億 7,419万円	27.5	3億 4,293万円	25.2
	合計	209億 6,656万円	81億 6,252万円	38.9	76億 4,090万円	36.4

一般会計	588億 9,241万円
特別会計	2億 1,514万円

### 企業会計

病院事業会計		
収益的	収入	57億 7,664万円
	支出	58億 909万円
資本的	収入	10万円
	支出	4億 3,917万円

水道事業会計		
収益的	収入	7億 8,535万円
	支出	3億 8,866万円
資本的	収入	0円
	支出	4億 1,394万円

下水道事業会計		
収益的	収入	8億 5,788万円
	支出	4億 2,205万円
資本的	収入	1億 9,358万円
	支出	5億 6,256万円